

未来につながる

私学の学びとその実践

明法中学・高等学校

このシートはスマートフォン・タブレットからもご覧いただけます

- ① 「明法」で検索し、明法中学高等学校の公式サイトへ
- ② 入試情報ブログ  
「12/23日能研『未来につながる私学の学びとその実践』」をタップ
- ③ 「こちらからプレゼンテーションシートをご覧ください」をタップ
- ④ プレゼンテーションシートをダウンロード
- ⑤ ご覧下さい

# はじめに

人口爆発 地球温暖化 グローバルな競争社会  
少子高齢化 人工知能に仕事を奪われる …

子どもたちの未来は**不透明**

不透明な未来に向けて、  
子どもたちにはどんな力を身につけさせればいいのか？

不透明な未来を生きていける力を  
学校は子どもたちにつけているのか？

# 私学が考える未来 —「旅上手」

旅上手の人って・・・ 荷物が少なくありませんか？

旅先で何が必要かは旅先でないとわからないことが多いし、  
荷物が少ない方が行動もしやすい

だから、旅上手の人は、旅先で必要なものを旅先で調達したり、  
他のものを工夫して使います

旅上手の人って、何故そんなことができるのでしょうか？

# 私学が考える**未来** —「**旅上手**」

**旅上手**の人だって、最初から**旅上手**ではありません  
初めての旅は不安だらけ

でも、「旅に出よう」という好奇心とチャレンジ精神がスタートで  
旅先でさまざまな状況に遭遇する体験の中で、  
周りの人に助けてもらいながら、自分と向き合いながら、  
目の前の問題を解決するためにあれこれと考え手段を尽くす  
そして、問題を解決すると、「自分是可以る！」と自信がつく  
その経験と自信が、**旅上手**をつくるのではないのでしょうか？

# 私学が考える未来 —「旅上手」

そして、

経験と自信が、次の好奇心とチャレンジ精神につながり、  
何が起こるか分からない次の新しい旅先に、  
少ない荷物でトライする

こうして、「旅上手」のレベルがあがっていく

# 私学が考える**未来** — 公立と私学

公立中学校だと・・・

3年後の高校入試に向けて

既知の内容をこなせたかどうかで評価されがち

不透明な未来に向けて、好奇心やチャレンジ精神を持たせ、  
経験値を高める時間が取れないのでは？

これでは、不透明な未来に突き進んでいける  
「人生の**旅上手**」は育ちづらい

# 私学が考える**未来** ー公立と私学

私立中高一貫校であれば・・・

高校入試に縛られず、時間をかけて教育ができる

基礎知識や基礎的なスキルの指導にとどまらず、

未来への好奇心を目覚めさせる仕掛け、

チャレンジできるさまざまな体験が用意されている

もちろん、そこには教員の長年培ったノウハウと魂が満載

# 私学が考える**未来** ー公立と私学

私立中高一貫校であれば・・・

その中で生徒たちは、好奇心とチャレンジ精神を高め、  
経験値を高めて、不透明な未来に突き進んでいける  
「人生の**旅上手**」になる準備を積めるのです

# 私学が考える未来 — 明法が考える未来

明法は多くの方から  
「面倒見の良い学校」というご評価をいただきます  
ですが・・・  
私たち明法の教員は、  
手取り足取り何でも生徒にしてあげることにはしません

# 私学が考える未来 — 明法が考える未来

時には、時間をかけて生徒自身が自分で成長するのを待ち、  
時には、厳しく叱り、周りの人との信頼関係の大切さを教え、  
時には、生徒同士で考えさせ、議論させて、  
一つのものを作り上げる経験をさせ、  
時には、兄貴のように、父親のように、喜びを分かち合う

その中で

「チャレンジする力」「問題を解決する力」を育てているのです

# 私学が考える未来 — 明法が考える未来

日々の営みの中で……

教員が生徒一人一人に  
不透明な未来に突き進んでいける  
「人生の旅上手」  
になるお手伝いをしているのです

# 私学が考える未来 — 明法の具体的な取り組み

具体的な取り組みでご評価いただいている取り組みは  
GSP(グローバル・スタディーズ・プログラム)

高1オーストラリア3ヶ月留学での貴重な体験を通じて、  
高2・高3ゼミ授業「21世紀」での主体的な学習を通じて、  
チャレンジする力、問題を解決して新たな価値を創造する力を  
養っています

# 私学が考える未来 — 明法の具体的な取り組み

まさに、  
不透明な未来に突き進んでいける  
「人生の旅上手」  
を育てる教育プログラムです

もちろん、スキルとしての英語力が必要になるので、  
英検準1級に合格できるような講座も開設

# 私学が考える**未来** — 明法の具体的な取り組み

実際にGSP卒業生は実績を出しています

2016年春の卒業生が寄せた声です

～GSP(ターム留学+「21世紀」の授業)を通じた自己設計への第一歩～

当たり前のことですが、世界にはいろいろな人たちがいます。それは誰もが知っていることです。しかしそれを知っているのと、実際に「体感する」のとは全く次元が異なります。私はターム留学を通しての異文化交流で、日本人と外国人との文化的ギャップを痛感しました。そんな経験がきっかけとなり、大学では「人間」について学ぼうを考えました。また、「21世紀」の授業を通じては、柔軟な思考力を身につけられたと思います。毎授業行っていた国際情勢に関する英語でのディベートでは、多角的な考え方を自分のものにすることができました。実際、慶應大(SFC)の入試では、特別な対策をすることなく小論文の問題をクリアすることができました。このように、GSPは英語力の向上だけでなく、将来への動機作りや日々の思考力強化など、自己設計をするための重要なツールとなりました。

(GSPパンフレットより)

# 私学が考える未来 — 明法の具体的な取り組み

さらに、

明法は創立50周年を記念して、  
中高一貫の新コース  
明法GE(グローバル・エンデバーズ)  
というコースを立ち上げました

# 私学が考える**未来** — 明法の具体的な取り組み

明法**GE**では、通常の授業に加えて『**GE**講座』を設置  
コンピュータのプログラミング・ディベート・数値解析などの  
体験型の講座を通じて、  
思考力・問題解決力やコミュニケーション能力を高め、  
主体性が求められる大学でもさらに伸びていける力をつける  
そして22歳で不透明な未来に突き進んでいける  
即戦力を育てていく

# 私学が考える未来 — 明法の具体的な取り組み

つまり

「人生の旅上手」を育てようという  
「科学によるこれからの人間教育」  
を実践しています

# 最後に

「旅上手」の人も、  
自分の生まれ育った故郷に戻ればほとんどできます  
そこには、安心できる家と心を許せる家族がいるから  
そこには、楽しく語らえる友人がいるから  
戻れる場所があるから、  
人はまた次のチャレンジができるのです。

# 最後に

私立学校も似ています

私学の教員はあまり異動しません。  
卒業生と同じ、その学校の家族のようなもの

ですから、  
私立学校はチャレンジする卒業生が戻れる故郷でもあります

恩師がいつまでもいてくれる私立学校は、  
第2の故郷になり、卒業生の未来を支えていけるのです

# 最後に

ちなみに……

明法には毎年「明法へ帰る日」という卒業生の集いがあります

立派に「人生の旅上手」になった卒業生に再会できることは  
私たち教員にとって、もっとも幸せな瞬間です